

3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (m ²)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積(m ²)	使用学部等	備考
研究実験室	18	861	180	4.78	工学部	
研究実験室	33	2,171	429	5.06	工学部、大学院工学研究科	
学生実験室	14	1,647	618	2.67	工学部	
薬品庫	1	11	1	11.00	工学部	
実験準備室	7	148	27	5.48	工学部	
CAE室	1	181	64	2.83	工学部	
化学処理室	1	72	8	9.00	工学部	
機器分析室	1	32	3	10.67	工学部	
材料加工室	2	64	7	9.14	工学部	
コンピュータ室	1	77	18	4.28	工学部	
クリンルーム	1	195	20	9.75	工学部	
流体工学実験室	1	148	55	2.69	工学部	
工作センター	2	416	150	2.77	工学部	
端末室	1	16	1	16.00	工学部	
製図室	1	130	60	2.17	工学部	
暗室	1	16	1	16.00	工学部	
研究実験室	37	1,659	296	5.60	情報工学部	
研究実験室	21	1,044	231	4.52	情報工学部、大学院工学研究科	
物理実験室	3	333	116	2.87	情報工学部、工学部	
準備室	1	45	10	4.50	情報工学部	

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積(㎡)	使用学部等	備考
情報システム実験室	1	122	36	3.39	情報工学部	
実験室	9	1,009	377	2.68	情報工学部	
暗室	1	6	1	6.00	情報工学部	
パラボラアンテナ操作室	1	33	5	6.60	情報工学部	
情報工学実験室	2	210	200	1.05	情報工学部	
計	162	10,646	10,808	0.99		

[注] 1 原則として学部ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を複数学部もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入すること。

5 教養教育のための施設については「使用学部等」欄にその旨記入すること。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前2表「1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積」および「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めてもよい。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記載すること。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。